



～ばんじゃく便り～

# そよかぜ通信

## 令和7年 初秋号

今年はおかげさまでミカン蜜が豊作となり、香り・風味共にとても良い蜂蜜が採れました。昨年は不作だったため、ほっと胸を撫で下ろしています。

ただ、ミカンの開花時期は2～3週間と短く、その間に採蜜作業が集中しました。今年には特に蜜が多かったため、採蜜と同時に蜂の健康チェックや女王蜂の確認作業も行う必要があり、体力的にはかなりハードな日々でした。

それでも、ミツバチたちが一生懸命集めた蜜を、こうして皆様にお届けできることは私たちにとって大きな喜びです。

是非今年の味わいを楽しんでいただけたら嬉しいです。



(養蜂担当 専務取締役 清原康司)

### 磐石のミカン蜜 採蜜風景のご紹介

磐石ローヤルゼリーでは、熊本県内10か所以上の蜂場で養蜂を行い、季節ごとに咲く花を追いつつ、採蜜場所を移動させて蜂蜜を採取しています。今回は、その中でも特に人気の高い「みかん蜜」の採蜜をご紹介します。

#### 【ミカンの花咲く頃】

熊本県西部、有明海に面した金峰山周辺は、全国的にも有名な「河内みかん」の産地です。



右上に続く➤

温州みかんの木が立ち並ぶこの地域では、毎年5月のゴールデンウィーク前後になると、真っ白な花が一斉に咲き、山道一帯が甘酸っぱい香りに包まれます。

レンゲの花の時期を終えた巣箱をミカンの花の咲く場所へ移動させて約10日ほど。

巣箱内の蜜の糖度が80度前後になったタイミングで、採蜜を行います。

### 【採蜜当日の流れ】

#### ■ 6:00 現地に到着

まずは足場を固め、作業用のテントを設営します。



#### ■ 6:30 作業スタート

巣箱から蜜の入った巣枠を取り出します。テント内では蜜蓋(みつぶた)をナイフで切り落とし、遠心分離機でぐるぐると回して蜜をしぼっていきます。落ちた蜜は一斗缶にどんどん溜めていきます。テントの中は火を使っていることもあり、朝でもかなり暑くなります。



#### ■ 9:00 休憩時間

ちょうどお腹もすいてくる頃。持ってきたロールパンに分離機から流れ出る採れたての蜂蜜をたっぷりかけて、現場ならではの贅沢な朝ごはんをいただきます。



#### ■ 11:00 作業終了

テントを片づけ、道具類をトラックに積み込み、会社へ戻ります。



山に咲く花の香りに包まれながら、ミツバチとともに過ごす蜜の季節。磐石の蜂蜜には、そんな現場のひとコマひとコマが詰まっています。

## 世代別、ローヤルゼリー習慣(10～40代偏)

成長期の子どもから、子育てや仕事を頑張る世代まで。ローヤルゼリーの自然の力でやさしく支えませんか

### ■ 10～20代 ■

#### 頑張る成長期に、やさしい栄養の贈りものを

元気に頑張る姿が、いちばんの安心。  
——そんな毎日をそっと支える“栄養習慣”を。



#### 【この世代に多い悩み】

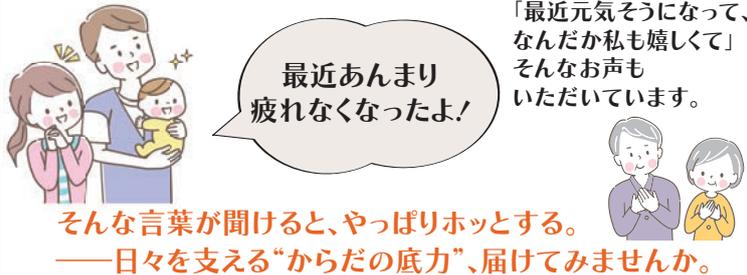
- ・ニキビや肌荒れなど思春期特有の肌トラブル
- ・疲れやすい、集中力が続かない(受験・勉強・部活動)
- ・不規則な生活による体調不良
- ・女性はホルモンバランスの乱れや生理不順も

#### 【ローヤルゼリーの栄養サポート】

- ・アミノ酸やビタミンB群が豊富で、肌や体の代謝をサポート
- ・女性ホルモン様作用があり、月経リズムやPMSのケアにも◎
- ・体調を整えることで、毎日の頑張りと成長をしっかり応援

### ■ 30～40代 ■

#### 仕事・育児を頑張る世代に、そっと寄り添う健康習慣



#### 【この世代に増える悩み】

- ・仕事・家事・育児による慢性的な疲れやストレス
- ・肌の老化や体力の衰え
- ・妊娠・出産、更年期のはじまりによる体調のゆらぎ

#### 【ローヤルゼリーの栄養サポート】

- ・抗酸化作用で肌や体のエイジングケアに
- ・ホルモンバランスを整える働きで、女性特有の不調にも対応
- ・忙しい毎日に、手軽に続けられる自然の栄養サポート

#### 《編集後記》

今回の採蜜中、1回だけ楽しみのロールパンを忘れたことがありました。その日の採蜜はなんだか3倍くらい疲れたように感じました(笑)

発行：磐石ローヤルゼリー株式会社  
所在地：熊本市中央区上京塚町2-15

